

第5回 坂井市子ども・子育て会議 議事録

日時	平成26年12月10日（水）午後7時～
場所	坂井市 多目的研修センター2階 円卓会議室
参加者	石川委員 大坂委員 小泉委員 米元委員 佐々木委員 谷川委員 田中委員 多田委員 荒巻委員 事務局:高嶋部長 武田課長 三上参事 土屋参事 井上課長補佐 運営支援:日本出版 菅原
協議事項	(1) 坂井市子ども・子育て支援事業計画について (2) 今後のスケジュールについて
資料	資料1 坂井市子ども・子育て支援事業計画（素案） 資料2 坂井市子ども・子育て支援事業計画に係る今後のスケジュール

1. 開会

2. 会長あいさつ

前回の第4回会議、10月の時点では予想もしていなかった増税先送り。財源についても心配が残るが、子育ての新制度は平成27年度から開始する。坂井市でも確実な実施のため、しっかりと準備をしていきたい。

3. 議事

会長：議事に入る。傍聴人はなし。

議題（1）

坂井市子ども・子育て支援事業計画

事務局：＜資料にもとづき説明＞

会長：第4章の一部修正、復活した事業、新規事業についての説明だった。今の第4章についてご意見があればお願いしたい。まずは26ページからの「基本目標Ⅰ子どもが笑顔で育つまち」のなかで何かお気づきの点があれば。

委員：幼保一元化について。こども園にする方針が出ているのに幼稚園3年保育についても書いている。方針がバラバラでは？

事務局：幼稚園というのは基本3、4、5歳児を対象としている。現在、坂井の幼稚園は

合併前から言うと、地区ごとに受け入れ年齢がバラバラで、例えば三国は4、5歳児対象、丸岡は3、4、5歳、春江は5歳児のみ、春江東は3、4、5歳、坂井は4、5歳児を受け入れてきた。幼保園を作ることに伴って、幼稚園の部分を全地区で、3年間の受け入れをしていこう、というのが今回の目的。幼稚園自体が3、4、5歳児を受け入れなので、幼保園やこども園についても、幼稚園部で3年をやっていこうということ。

委員：幼保園一元化にしていく方向であれば、こども園の中で幼稚園の部分をどう充実させていくかを考えることが大事なのでは？5歳児に関しても幼稚園と保育所ではカリキュラムが全然違うこともある。保育所は保育所のままで預かっている状態で学校へ行ってしまう。幼稚園の場合はある程度指導をしてから学校へ行く。教育・保育の差が出てしまうのでは。幼保一元化をすすめていって、幼稚園の部を充実させていくという方がいいのでは。

事務局：保育所でも、3～5歳は、保育所なりの幼児教育をすすめていく。幼保園では、幼稚園部を含めて3～5歳を対象に幼稚園の幼児教育をすすめる。保育所、幼稚園と分け隔てなく教育委員会の指導が入り幼児教育をすすめていこうという考えである。今後は幼稚園の指導を、幼保園、こども園でもやっていこうということが目標である。

委員：3歳から教育を始めるというのはどういうことなのか。今までの幼稚園も5歳児から始まっていたのでは？3歳からどんな教育をするつもりか。年齢を下げているにはどのような目的があるのか？

事務局：国の幼稚園教育要領では、3～5歳が幼児教育の対象になっている。それに合わせていく、という意味でもある。

会長：坂井市ではしばらく2年制度だった。前回会議でも、計画書上でうまく整合性とれるようにということが話されていたと思う。今の説明でよいと思う。他にあるか。

委員：(20)と(26)はなぜ分けているのか。一時的な預かりという意では一緒だと思うが、予算の関係か？

事務局：事業内容を補って、(20)に(保育所(園))での一時預かりを入れて対応する。(26)は一時間単位での現地、自宅に出向いての預かりというものも含んでいる。

会長：他はいかがか。27ページ(4)は認定こども園も対象になるのか。

事務局：はい。

会長：続いて 32 ページからの「基本目標Ⅱ 家庭が笑顔で育つまち」について何かご意見があればお願いしたい。

会長：34 ページの (70)、ICTの活用はぜひともすすめてほしい。大事なの中身のコンテンツや具体的なビジョン。何を載せていくのかというところはすでに何か決まっているのか。坂井市で子育てのアンケートでは、食事や離乳食に関することや健康に関することについて悩んでいる方や、よくわからないという方からの回答もあり、様々な情報を求めていることがうかがい知れる。気軽にアクセスできるような情報や、発信されている環境があれば助かると思う。発信のためのハード面も大事であるが中身が大事になってくる。

事務局：まだコンテンツをどうするかを決めるには至っていない。市のHPの更新や Facebook 開設も考えている。内容については今後検討をすすめる。

会長：食育や保健に関する内容もあると思うので、所管課に健康増進課も関わるよう協議していただきたい。食育や保健の内容なども含められるよいと思う。

会長：続いて、40 ページからの「基本目標Ⅲ 地域が笑顔で育つまち」について。何かご意見はないだろうか。特になければ全体を通して何か。

会長：「健康都市宣言」を反映するのかということが話題になった。30 ページに坂井市の「健康都市宣言」の記述について詳しく教えて欲しい。

事務局：平成 26 年 11 月 8 日に記念式典を行い、宣言を行った。条例を 3 月議会に上程予定。健康づくりは子育てにも大きく関係してくる。具体的にどういう形になるかまではすすんでいないが、色々調整をしながら、市全体の施策の内容をつめていきたいと考えている。

会長：健康のところと、ICTの情報発信のところとは、リンクさせながら、ぜひ庁内でも連携して充実して行ってほしい。

会長：全体に関してお気づきの点があればどうぞ。なければ次に移る。事務局から第 3 章までの変更事項の説明をお願いしたい。

事務局：＜資料をもとに説明＞

会長：ご意見あればお願いしたい。

委員：20 ページ、小中学校 24 校うち 1 校廃校というのはおかしい。

事務局：「うち 1 校廃校」は削除する。

会長：19 ページから、目標達成状況の改善できずという意味で「△」がついている項目は、新規の事業計画ではどのように解釈すればよいのか。総括みたいなのが必要なのでは。その辺りがわからないのだが。中身の今後取り組んでいく事業のなかではちゃんと反映されているのか。

事務局：客観的に、目標値に対して達成できたかどうかを「◎」「○」「△」で示している。改善できなかったものについては、改善していく方向で、事業の内容のなかにその点記載していくことも考えたいと思う。

会長：22 ページのファミサポ事業は、26 年度で 1 か所予定していたが、できなかったということか？結局実施をしないままなのか。

事務局：国の事業ではないが、すみずみサポートセンター事業というものがあり、そこでファミリー・サポート・センターの代わりができていないため、実施していない。

会長：29 ページの (24) には、ファミリー・サポート・センター事業が出ており検討すると記載されている。評価と施策とのつながりが気になる。評価として改善の方向性は付け足していった方が良い。

事務局：評価の書き方を少し検討したいと思う。

委員：家庭教育、33 ページでは講演会について記載してある。講演会というと一方的に話をするということになってしまうが、形が変わってきて、坂井市には家庭教育支援員がいてアドバイスをしたり、小グループに分かれて相談ができる機会もある。そういう形もあることを頭に入れてほしい。

委員：17 ページ (6) の単位が違うのでは。

事務局：確認し修正する。

委員：40 ページの「Ⅲ 地域が笑顔で育つまち」の「現状と課題」のところに、全国的な傾向として災害や貧困のことが書いてあるが、並列してインターネットの危険性など

が書いてある。文章として読みにくく、趣旨にもそぐわないのでは。

会長：ご指摘のところを改めて読んでみて 40 ページの文、貧困の話、自然災害、スマホのことなど、課題のレベルが自然のことや社会現象のことなど様々になっている。貧困などはとても大きなことである。犯罪のことをいっていたり、日常的な不安をいっていたり、災害時のことをいっていたりと、同じ文の中に組み込むにはレベルが違うと思うが。

委員：19 ページと 30 ページ、乳児のところについて言葉、文字が抜けているように思う。確認してほしい。

会長：色々ご指摘いただいた意見については、今後事務局で対応してほしい。他に何かあるか。なければ素案については区切りをつけようと思う。続いて、今後のスケジュールについて。

#### 4. その他

事務局：＜資料 2 にもとづき説明＞

次回の会議日程は、2 月 16 日（月）の 19:00～で考えているがいかがだろうか。

会長：スケジュール、パブコメについて質問いかがか。場所は、本庁 3F 301 の予定。

委員：もしも 2 週間以内にパブコメで意見が出てこなかったらどうするのか。

事務局：出てこなかったら承認いただいた、という判断をすることになる。パブコメで受けた分を最終的にこの会議の場で承認を頂くことになる。

会長：2 月 16 日の会議でパブコメの内容があがってくるのか。

事務局：パブコメがあがってくれば事前に打ち合わせは出来ると思う。

会長：場合によっては修正もありうるということか。

事務局：はい。修正が必要であれば。そうするともう一度会議を開いていただくこともありうる。

会長：他に質問はないか。資料（1）事業計画素案で追加意見があればどうぞ。なければ

以上になる。たくさんご意見をいただいた。直した上でパブコメと同時に委員の皆様  
に書類郵送する予定である。ご意見があれば反映する。

## 5. 閉会